



## 「... from flames」

田中 真吾 ・ 深澤 伊穂

2024年9月1日(日) - 9月29日(日)

上記会期中 金・土・日 12:00-18:00 開廊

アポイントメント 承ります

入場無料

eN arts は、9月1日(日)より9月29日(土)まで、田中真吾・深澤伊穂による「... from flames」を開催いたします。

田中真吾は、加熱温度や時間以外は人のコントロール下に収まることのない「火」を駆使することにより、他の物質を変化させ、それを作品としています。本展では10を超えるシリーズの中から meltrans-melt (石油製品が熱により液状化した姿を作品化) と meltrans-warp (金属の表面を変色・湾曲させた作品) の2シリーズより最新作を発表いたします。meltrans シリーズの過去作品は 田中真吾の HP にてご確認くださいませ。

<https://shingotanaka.net/work/meltrans/>

深澤伊穂は陶芸作家。生まれ育ったオーストラリアの自然に魅せられ、波浪の浸食により形成される海食崖など、人の手では成し得ない自然の織りなす造形美を、温度や湿度の影響を受け、人力では操れない火(窯)で土を焼き釉薬をかけて創り上げられる作品に投影します。本展では主に「On a Rock」シリーズの最新作を展示いたします。

深澤伊穂の HP はこちらです。 <http://ionfukazawa.com/home>

田中・深澤 両氏の制作に欠かせない「火」の特性をどう活かし、どのように表現してゆくのかに着眼いたしました。どうぞお楽しみ下さい。

Naomi Rowe | eN arts

田中真吾 | Shingo Tanaka



meltrans-warp#07 | 2024 | H985 x W760 x D60 mm | stainless, copper

**【statement】**

紙や木材の炭化、石油製品の液状化、金属の膨張と酸化など、この世界に存在するすべての物質は、火と接することによりその姿を変化させる。本シリーズでは、その変化を作者によって意図的に反復・積層させることで質感や状態を強調して提示している。

**【出展作品について】**

〈meltrans-warp〉シリーズでは、熱による膨張とステンレス独特の炎色反応を活かし、バーナーで繰り返し両面を炙ることで湾曲するラインを表出させている。

対して〈meltrans-melt〉シリーズでは、火によって収縮・溶解するビニールを積層させることで、溶けていく形の変化に委ねながら構造を決定している。

深澤伊穂 | Ion Fukazawa



石の上 (壺) | 2024 | H490 x W220 mm | 赤土・原土・磁器

この展示の作品は陶磁器の素材感を通して人新世（じんしんせい/ひとしんせい）に生きている中で自然との関わり方を模索しているシリーズです。自然と人工的、作為と無作為とのバランスを窯の焼成によって表現しています。